

広報編集委員会研修報告（10月7日）

見やすく、読みやすく、親しみのある広報誌作成に向けて、委員会メンバー5名及び議長、事務局にて研修に出かけた。

①名北ワード株式会社（各務原市：会議録作成会社）



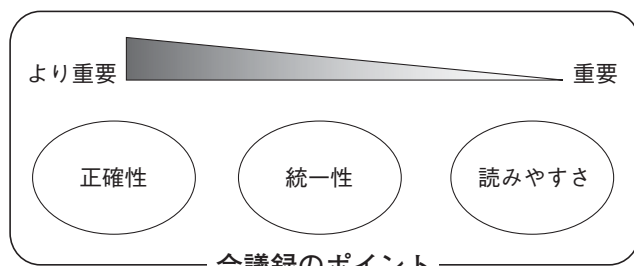
名北ワード(株)にての研修

《研修のポイント》

会議録は一般メディアの用字基準と異なる

テレビや新聞など一過性の文章はいわば「表現」であり、10年後、20年後に見ても正しい会議録、だれが見ても正しいと言える会議録「記録」を作成する。

→ 国会の用字基準に統一して文章を作成。



②愛知県大口町議会（広報編集委員6名、事務局3名）



全国コンクール最優秀賞の大口町の議会広報

両町委員の意見交換の結果、今回の「議会だより」から、表・裏表紙のデザインを一新し、各委員会報告を「質疑あれこれ」へ変更。特に裏表紙は「きらり」コーナーを新設します。

一層わかりやすく、読みやすい議会報告を心掛けてまいります。住民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。